

くらしの情報



小浜市役所
〒917-8585 小浜市大手町 6-3
☎ 0770-53-1111 (代)
FAX 0770-53-0742 (代)
HP <https://www1.city.obama.fukui.jp/>

お知らせ



クリーンアップふくい大作戦

環境衛生課 ☎ 64・6016

市内全域で「クリーンアップふくい大作戦」を実施します。当日は、不法投棄のごみ、草刈りで刈った草木、側溝汚泥（ヘドロのみ）などを受け入れます。

▼とき 6月7日①8時30分～12時
▼ところ 燃やすごみ・クリーンセンター（谷田部）、不燃ごみ・リサイクルプラザ（深谷）

※雨天の場合も受け入れは実施
※家庭や事業所からのごみは受け入れできません

木造住宅の耐震化支援

宮継課 ☎ 64・6071

市では、木造住宅の耐震診断、および耐震改修工事に対して支援します。

▼対象 昭和56年5月以前に建てられた、地上3階以下の木造住宅

▼支援内容

【耐震診断に対する補助】

次のプランに応じて、個人負担額を超えた費用を支援します。

①耐震診断・補強プラン（一般診断法） 個人負担1万円

②耐震診断・補強プラン（伝統耐震診断法） 個人負担2万4200円

【耐震改修に対する補助】
改修の種別に応じて、費用を支援します。

①全体改修 補助限度額80万円

②部分改修 補助限度額30万円

③伝統的な古民家の改修 補助限度額150万円

▼申し込み 5月1日①から先着順
※予算の範囲内で受け付け。到達次第終了

※プランの内容や補助要件など、詳しくは問い合わせください

薪ストーブ等導入支援補助金

農林水産課 ☎ 64・6024

小浜の里山がみなさんの心と体を温めます。

市内に住所などを有する人が、薪ストーブまたはペレットストーブなどを購入し、設置する経費に対して、補助金を交付します。

▼補助率 対象費用の3分の1（限度額10万円）

▼要件 設備導入後に小浜市産の薪やペレットを一定量利用すること

※詳しくは問い合わせください

工業統計調査を実施

市民協働課 ☎ 64・6009

本調査は、国の工業実態を明らかにすることを目的とした、統計法に基づく重要な統計です。調査結果は中小企業施策や地域振興などの基礎資料として活用されます。統計調査員が伺いますので、協力をお願いします。

▼対象 従業者4人以上の全ての製造事業所

軽自動車税の減免申請

税務課 ☎ 64・6004

軽自動車税の減免を受けるには、毎年申請が必要です。

▼対象 ①障がい者（身体、知的、精神）が所有する軽自動車②障がい者と生計を共にする家族が所有し、障がい者のために使う軽自動車（18歳未満の身体障がい者もしくは療育手帳でA判定の人、または精神障害者手帳で1級の人）

▼持ち物 ①身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳のいずれか②運転免許証③車検証④印鑑⑤通院等証明書（家族が運転する場合）

※障がいの等級によっては減免を受

※市外の医療機関で接種の場合、別途費用がかかる場合があります

※医療機関への事前予約が必要で、過去に接種した人は対象外

障がい者福祉タクシー利用券交付

高齢・障がい者元氣支援課 ☎ 64・6012

市では、障がいがある人の外出支援を目的に、福祉タクシーの初乗り料金の助成券を交付します。

希望者は申請してください。

▼対象 ①福祉タクシー⇨身体1級・2級（下肢・体幹・視覚のみ）、療育手帳Aランク、精神1級・2級②リフトタクシー⇨身体1級・2級（下肢・体幹）のうち、常時車イスを使用する人

※ただし、次の人は対象外
みずから自動車を所有し運転する人、自動車税・軽自動車税・自動車取得税のいずれかで減免を受けている人、福祉（リフト）タクシー乗車券の交付をすでに受けている人

▼申し込み 障害者手帳と印鑑を持って高齢・障がい者元氣支援課まで

いきいき健診（生活習慣病検診）の延期

健康管理センター ☎ 52・2222

新型コロナウイルス感染症の影響

を踏まえて、当面の間、集団けんしん・個別けんしんを延期します。

再開のめどが立ち次第、あらためてお知らせします。

特定健診・がん検診の受診券に関しては、けんしんの再開に合わせて対象者あてに郵送します。

「歯のゼミナール」の中止

健康管理センター ☎ 52・2222

例年、6月4日～10日の「歯と口の健康週間」に合わせて若狭地区歯科医師会が開催している「歯のゼミナール」は、新型コロナウイルスの影響を踏まえて中止します。

4月から生活困窮者の相談窓口が小浜市社協に移りました

生活に困窮する人が抱える悩みや困っていることの相談窓口である「小浜市自立促進支援センター」が、支援の強化を図るために「市役所市民福祉課（大手町）」から「社会福祉法人小浜市社会福祉協議会（遠敷）」に移りました。相談を希望する人は、社会福祉協議会 ☎ 56・5800 まで連絡してください。

また、仕事につくための準備や体験を行う就労準備支援事業を「社会福祉法人若狭つくし会（南川町）」で始めました。

北陸新幹線の全線開通を見据え、引き続き、「食のまちづくり」の新たな展開として、食による地域内経済循環の活性化を図るため、「政策幹」を配置しました。

また、適正かつ効果的な組織マネジメントを発揮させるため、「営繕課」を新設しました。（詳細は下記参照）。

今後とも、『小浜を研ぐ』のスローガンのもと、「市民が夢と希望をもって生活できる社会の実現」に向けて、各施策の積極的な推進を図っていきます。

■女性職員の登用

新たに部次長級2人、主幹級6人を登用しました。全体の課長補佐職以上の女性職員は34人（116人中）となりました。

■国との人事交流

新たに、農林水産省に1人職員を派遣しました。

【市の組織機構体制の方針】

北陸新幹線の全線開通を見据え、引き続き、「食のまちづくり」の新たな展開として、食による地域内経済循環の活性化を図るため、「政策幹」を配置しました。

また、適正かつ効果的な組織マネジメントを発揮させるため、「営繕課」を新設しました。（詳細は下記参照）。

今後とも、『小浜を研ぐ』のスローガンのもと、「市民が夢と希望をもって生活できる社会の実現」に向けて、各施策の積極的な推進を図っていきます。

■女性職員の登用

新たに部次長級2人、主幹級6人を登用しました。全体の課長補佐職以上の女性職員は34人（116人中）となりました。

■国との人事交流

新たに、農林水産省に1人職員を派遣しました。

小浜市機構図 (令和2年4月1日現在)

各課の仕事内容は、広報おばまの「市役所お仕事ファイル」で紹介しています。

※不定期掲載

政策幹	総務部	企画部
食・地域創生戦略室	秘書課	人口増未来創造課
	総務課	北陸新幹線・総合交通推進課
	税務課	市民協働課
	生活安全課	財政課
		食のまちづくり課
産業部		
商工観光課		
農林水産課		
都市整備課		
営繕課		
上下水道課		
民生部		
子ども未来課		
高齢・障がい者元気支援課		
環境衛生課		
市民福祉課		

令和2年度市の組織

■問い合わせ 総務課 ☎ 64・6002

JR小浜線、あいあいバスがお得に！

利用助成制度を活用ください

市では、JR小浜線およびあいあいバスを利用する人に、利用助成を実施しています。ぜひ活用して公共交通機関を利用しましょう。

【利用助成一覧】

助成内容	対象者	助成額	限度額
JR小浜線通学定期（1カ月、3カ月、6カ月）	市内に居住する高校生などを養育する保護者	購入額の15%	なし
JR小浜線回数乗車券	市内に居住する人	購入額の10%	1,000円／組
JR小浜線団体利用者	市内に居住または通勤・通学・通院する人	団体割引引き後の20%	片道400円／人
JR小浜線無料駐車場の提供（小浜駅）	定期乗車券または往復乗車券の購入者（住所要件なし）	駅前市営駐車場料金の100%	往復乗車券購入者は16h/台
あいあいバス通学定期（1カ月、3カ月、6カ月）	市内に居住する高校生などを養育する保護者	購入額の50%	なし

※高校生の通学定期では、ひとり親家庭に該当する場合、助成額が異なります。助成を受けるためには、市税を滞納していないなど一定の条件があります。詳しくは問い合わせてください

※「利用助成制度」と「北陸新幹線開業に向けた活動募集」に関する問い合わせは、北陸新幹線・総合交通推進課 ☎ 64・6067

集落活性化支援事業を活用して備品などを整備しました

■問い合わせ 市民協働課 ☎ 64・6009

4地区のまちづくり協議会が、福井県集落活性化支援事業補助金を活用して、備品の整備などを行いました。また、令和元年11月23日（土）には、中央公民館（大手町）で、地域の課題解決や活性化に取り組む先進地の事例についての研修会が行われ、まちづくり協議会メンバーなど約60人が参加しました。

【西津地区】

除雪機3台、ボディカバー3台分、運搬用ブリッジの整備

除雪車が入らない道路などを自分たちで除雪するため、除雪機を整備



【宮川地区】

自走式草刈機2台の整備、旧宮川小学校の改修

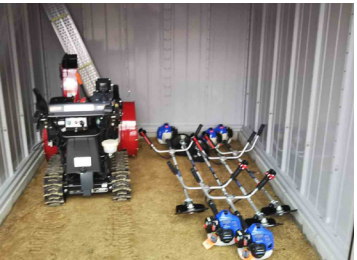
教室に畳を敷き、地区民が集える場所として整備



【遠敷地区】

除雪機2台、刈払機5台、運搬用ブリッジ、保管倉庫の整備

除雪車が入らない道路などを自分たちで除雪するため、除雪機を整備



【加斗地区】

シーカヤック6台、パドル6セット、ライフジャケット（大・小）各12着、テント5張、トランシーバー4台の整備



地域活性化のため、シーカヤックなどを整備